

### ■アラブ首長国連邦：単一で世界最大の太陽光発電プロジェクトが運転を開始

2019年6月30日付の現地報道によれば、アラブ首長国連邦（UAE）で水道事業と電気事業の計画、調達、供給の調整を行う大手企業 Emirates Water and Electricity Company（EWEC）は、設備容量が118万kWとなる、単一のサイトでは世界最大の太陽光発電プロジェクト「Noor Abu Dhabi」が商業運転を開始したことを発表した。同発電所は、広さ8km<sup>2</sup>の敷地に320万枚のソーラーパネルが設置されている。同社は、このプロジェクトにより、アブダビでは再生可能エネルギーによる発電量が増加し、発電部門での天然ガス使用が削減され、エネルギーの持続可能性と効率性を高め、UAEのCO<sub>2</sub>排出量が年間100万t削減されるとしている。このプロジェクトはアブダビ電力公社と日本の丸紅と中国のJinko Solar Holdingとのコンソーシアムとの合弁事業である。